

1) システムの名称：

iCatch up (アイキャッチアップ)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

1 8. データ後利用・臨床支援系、2 3. その他（疾病管理システム）

3) 特色：

■疾病管理システム

- ・統合された診療情報をもとに、治療や指導の必要性が高い患者を自動抽出・リストアップし、さらに抽出した患者の継続的なフォローアップをサポートいたします。
- ・コンセプトは、「受けの診療から、攻めの診療へ」。患者が来院してから治療する『受けの』診療ではなく、病院側から積極的に受診を促していく『攻めの』診療の実現をサポートしたいという想いで開発を行いました。

■自動スクリーニング&継続管理

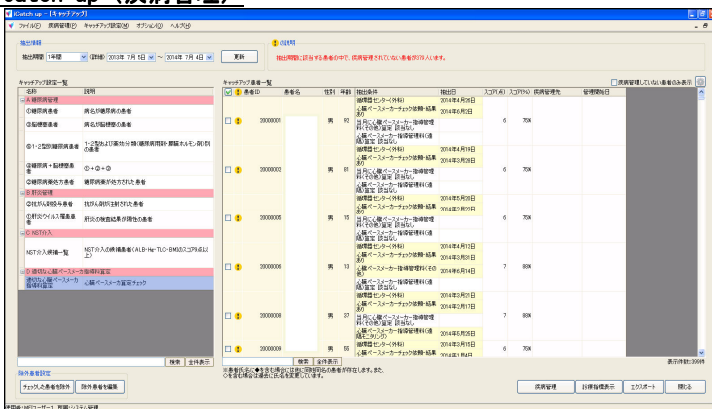
- ・設定した複数の抽出条件に該当した患者を iCatch up が自動でキャッチアップ。抽出条件一つ一つにスコア化による重みづけも行うことができ、よりの確な抽出を実現できます。
- ・キャッチアップした患者情報は各部門で共有できます。そのためチーム内でのコミュニケーションツールの一つとして、管理患者の治療状況の可視化・情報の共有化にお役立ていただけます。

■安全でよりよい医療の実現をサポート

- ・あらかじめ抽出条件を設定しておくことで、過去の検査値や病名など、院内に蓄積されている膨大な Objective data から、見落としがちな検査結果やバイタルサインなどの医学的情報をキャッチアップ。医療安全や、よりよい医療の実現にも貢献いたします。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

iCatch up (疾病管理)



例として以下のような患者を抽出・管理できます。

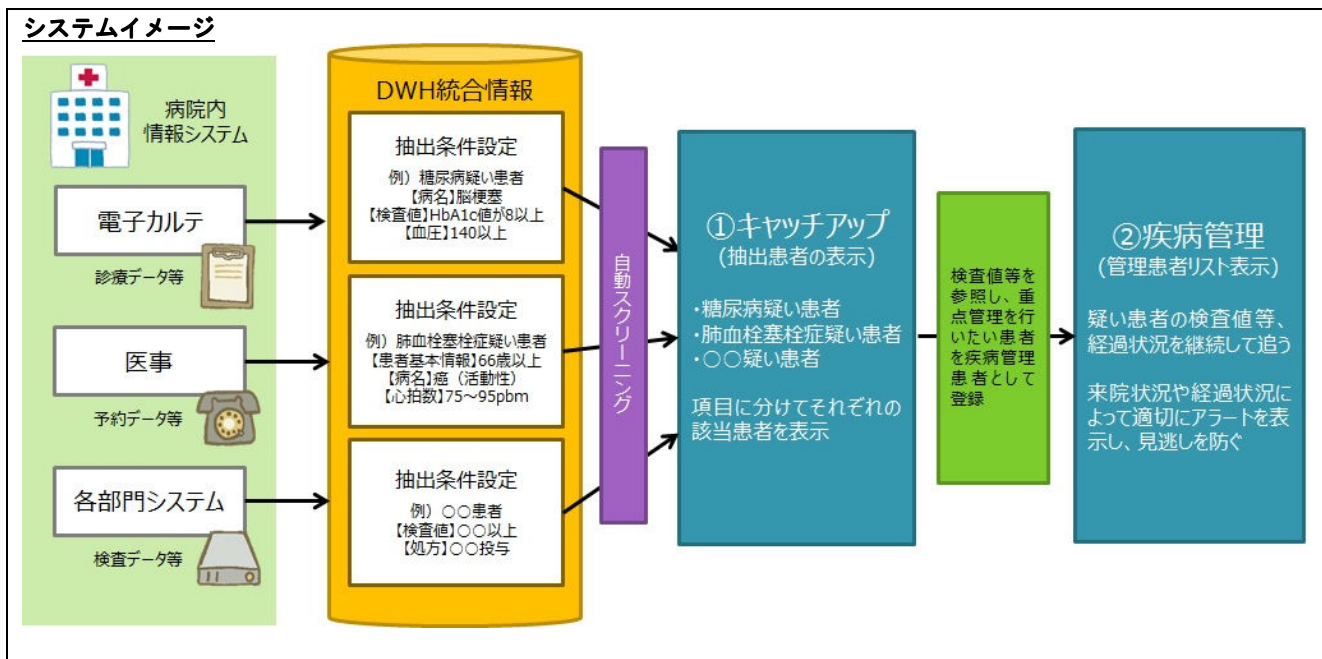
- ・NST 介入が必要な患者
- ・健診などの検査値 (BMI 等) から糖尿病の疑いがある患者
- ・術後リスクの高い患者
- ・肺血栓塞栓症の疾患可能性患者

など…



検査結果等の詳細なデータも時系列で確認が可能です。

- ・日々の診療データから条件に該当する患者を自動抽出。該当患者の診療経過の参照や、各患者についてのコメントや管理履歴を活用することにより、確実な管理へとつなげることが可能です。
- ・患者が一定期間管理されていない場合にはアラートを上げ、状況確認のし忘れを防止し、長期的管理を可能にします。



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

データ交換規約：HL7 (Ver2.5) , SS-MIX, SS-MIX2, その他、医療機関様のご要望に応じます。

■SS-MIX ストレージ利用範囲：二次利用

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

【サーバ構成】※ご提案内容に応じます

OS：Windows Server 2008 以降 CPU：Xeon 2.0GHz 以上 メインメモリ：32GB 以上 HDD：1TB 以上

【クライアント構成】

OS：Windows Vista, 7, 8 CPU：Pen4 1.5GHz 以上 メインメモリ：2GB 以上 HDD：30GB 以上

7) 稼働までに必要な作業・期間：

【必要な作業】

・iCatch up 環境構築、操作研修

【期間】

・2ヶ月～7ヶ月 ※ご提案内容に応じます

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

【金額帯】

・800万円～1800万円 ※ライセンス数や構築範囲に応じて費用が増減します。

9) 保守の内容と費用：

【保守内容】

- ・窓口を通じた電話・メールによる使用方法や技術的問い合わせ対応
- ・システムトラブル、ソフト不具合修正のリモート又はオンサイト対応 (交通費含む)
- ・軽微な改修

【費用】

・月額3～8万円 ※ご提案内容に応じます

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

株式会社 医用工学研究所

営業担当

〒514-0004 三重県津市栄町3丁目141番地1 モアビル6階

TEL：059-221-5311 FAX：059-221-5312 MAIL：sales@meiz.co.jp URL：<http://www.meiz.co.jp/>